

機械器具 50 開創又は開孔用器具
一般医療機器 歯科用開創器 JMDN:13380000

GHSリトラクター

【禁忌・禁止】

本品の使用により感作又はアレルギー反応が起きる可能性があるため、本品の原材料に対して金属アレルギーの既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 型番
ハンドル：IRH
チップ：IRKP1T、IRKP2T、IRKP3T、IRKP4T、
IRKP1MT、IRKP2MT、IRKP3MT
2. 原材料
ステンレス鋼

【使用目的・効能又は効果】

手術時に可視性及び到達性を向上させるため、軟組織を移動し、保護するために用いる。

【操作方法又は使用方法等】

使用目的及び部位に応じて適切な形状のチップを選択し、ハンドルに装着、固定して使用する。

【使用上の注意】

1. 使用注意
 - ①本品は、記載の使用目的のみに使用すること。
 - ②本品は、歯科医療有資格者のみ使用すること。
 - ③使用前に必ず洗浄・滅菌すること。
 - ④使用後は、付着している血液、体液、組織及び薬品等が乾燥しないように、直ちに洗浄液等に浸漬すること。
 - ⑤次亜塩素酸ナトリウム等の塩素系消毒剤、塩化ベンザルコニウム、塩化ベンゼトニウム、グルコン酸クロルヘキシジン、超酸化水（超酸性水）等の機能水、家庭用洗剤は、金属腐食を起すおそれがあるので使用しないこと。
 - ⑥洗浄には、歯科用防錆洗浄剤を使用すること。
 - ⑦薬液消毒を行う時は、薬剤の添付文書に記載された使用上の注意を守ること。薬剤の種類によっては、金属素材に影響を及ぼすことがあるので、使用する洗浄剤の金属に対する腐食性に注意すること。特に長時間の浸漬は避けること。
 - ⑧消毒を行う時は、グルタラル製剤は使用しないこと。
 - ⑨すすぎが不十分であると、高圧蒸気滅菌により変色することがあるので注意すること。
 - ⑩破損、曲がり等の原因になり得るので、使用時に必要以上の力を加えないこと。
 - ⑪本製品を曲げ、切削、打刻（刻印）等の二次加工（改造）をすることは折損の原因となるので行わないこと。
 - ⑫長期の使用により金属疲労や摩耗等の劣化が生じるので、適時交換すること。
 - ⑬損傷、変形（錆、表面キズ、曲がり）、汚染等のあるものは使用しないこと。

2. 重要な基本的注意

本品の使用により感作又はアレルギー反応が表れる可能性があるため、異常を認めた場合は直ちに使用を中止し、専門医の診察を受けさせること。

【貯蔵方法及び使用期間等】

（保管方法）

- ①保存期間の長短に関わらず、腐食を防ぐために洗浄後は必ず乾燥させること。
- ②「もらい錆」を防ぐために、錆びのある器具と一緒に保管しないこと。また、化学薬品と一緒に保管・収納しないこと。
- ③本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【保守・点検に係る事項】

- ①使用後は、できるだけ早く血液、体液、組織等の汚物を除去し、感染防止のために洗浄・消毒すること。
- ②汚染物の除去のために用いる洗浄剤は、洗浄方法に適したものを選択し、適正な濃度で使用する。
- ③超音波洗浄器で洗浄するときには、器具同士が接触して損傷することがないように注意すること。また汚れが落ちやすいようにバスケットなどに収納すること。
- ④洗浄剤が残留しないように十分すすぎを行うこと。
- ⑤洗浄後は、腐食防止のために直ちに乾燥すること。
- ⑥使用（滅菌）前に、汚れ、傷、曲がり、破損等の異常がないことを点検すること。
- ⑦点検後、高圧蒸気滅菌をすること。滅菌のための滅菌バッグ詰め等にあたっては、確実に滅菌できるように配慮すること。
- ⑧金属たわし、クレンザー（磨き粉）等は器具の表面に傷をつけるので、汚物除去及び洗浄時に使用しないこと。

【包装】

単品：1個入り

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元： 株式会社 **ヨシダ**

住所：〒110-8507
東京都台東区上野 7-6-9

お問い合わせ先
器材営業本部
電話番号：03-3845-2931
FAX番号：03-3841-8204

製造元：ゲー・ハーツェル&サン社
G.Hartzell & Son (国名：アメリカ合衆国)